

皆で力を合わせ、この困難を乗り越えていきましょう！！

# 和 チーム託北

熊本市立託麻北小学校

令和3年9月13日

No. 16

文責：津田

全員の元気な顔が帰ってきました！今後も感染防止を徹底して参ります！

★9月13日(月)、久しぶりに全校生の元気な顔がそろいました。8/31(火)から9/10(金)までの学年別の分散登校は誠にお世話になりました。お仕事もある中、ご理解、ご協力頂き感謝の気持ちで一杯です。また、市内小中学校一斉によるオンライン授業の実施に伴い、数々の不具合が生じ、子どもたちや保護者の方々には大変ご迷惑をおかけしました。今後は、9/13(月)から9/24(金)までの2週間は、全学年登校の4時間授業、給食の後下校(午後1時30分終了)という日程で学校生活が進み、9/27(月)から通常日課に戻っていく予定です。熊本市の蔓延等重点措置も30(木)まで延長され、予断を許さない状況ですが、学校においては、感染防止策を徹底して参ります。今後も、何卒ご理解とご協力をお願い致します。

## < 熊本市教育委員会の今回の措置や取組の趣旨についてご説明 >

○分散登校の取組をどう評価しているか？ ⇒ ・市内児童生徒の陽性者数が8月20日以降に急増したため、感染拡大予防の徹底のため8月23日に決定した。「2学期は感染状況を見極めながら用心してスタートする」という分散登校という形を取った。現在、そのねらいは十分に達成できたと認識している。

○分散登校をこの段階でやめる理由は？ ⇒ ・オンライン授業に多くの成果が見受けられるものの、児童生徒が3日に1日しか学校にいけない状況が長期化するの、心身への影響や学びの保障から考えて、デメリットが大きい。・本市の陽性者数は減少傾向にある。本市児童生徒の陽性者数も、8月31日をピークに、9月に入り減少傾向にある。・熊本市より先にスタートした他郡市での状況を見ても、小中学校における爆発的な感染拡大は見られていない。○9月13日以降に午前中(半日)授業実施を行う理由は？

⇒ ・感染状況が落ち着くまでは、感染予防の徹底や登校を控える児童生徒への対応等、学校では授業以外の多大な労力が必要となる。このような対応を行う時間確保のためにも、午前中授業としている。

○給食の時間が一番リスクが高いのではないかと？ ⇒ ・これまでの知見から、学校における感染防止対策が徹底(手洗い、マスク着用、対角線での換気、黙食等)されていれば、授業や給食時間における濃厚接触者は認められていない。・ゼロリスクではないが、これまで行ってきた学校が取り組んできた感染防止対策を取ってれば、給食時間に於ける感染を防ぐことができると認識している。・本市の小中学校に通う児童生徒の中に、給食を必要としている子どもたちが多数いることが今回の給食実施の大前提。(原文)

## 【 本校の感染防止徹底のための取組についてお知らせします。各ご家庭でもご協力を！ 】

①朝の検温カードのチェック・健康観察の徹底 ②アルコールの手指消毒の徹底(来た時・帰るとき・給食時)※手指消毒できない子どもは石鹸で手洗い ③全員マスク着用の徹底 ⇒ 各クラスに配布、健康観察時にマスクの確認 ④手洗いの徹底(トイレ後、給食前)、教室内の換気 ⑤給食時の黙食の徹底、給食後の歯磨き中止(・給食準備は担任+当番・低と高学年で給食の受け取り時間と返却時間を5分ずらし、蜜を防ぐ・1密にならないよう、距離を取って黙って給食室に来る・箸やスプーンは教員が配る・サポートのために、1・2年生に7年部の教員を配置) ⑥咳や体調不良者はすぐに保健室へ ⑦休み時間は、外遊びをせず、教室内で静かに過ごさせる ⑧下校後、共有部分の消毒を徹底する ⑨掃除や諸活動中止